

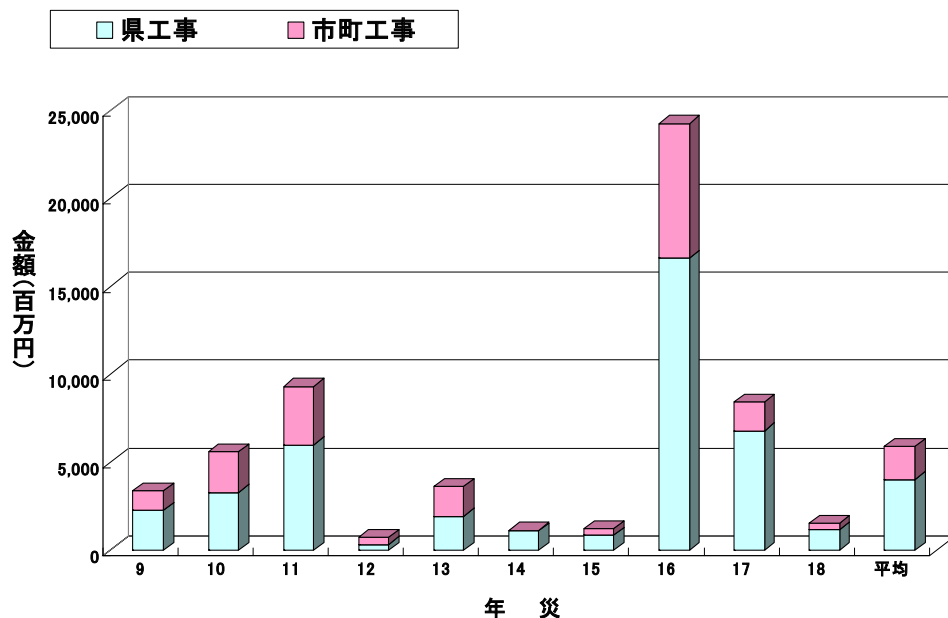
7. 災害復旧事業

(1) 災害復旧事業

近年、異常気象といわれるように、全国各地で日雨量の記録が更新され、時間雨量100mmを超える集中豪雨も多発しています。平成16年には、相次ぐ台風の来襲により、公共土木施設災害2,774箇所 242億4千万円の甚大な被害を受けました。

河川、道路、海岸などの公共施設が被災した場合、住民生活や社会経済活動に重大な影響を及ぼすため、速やかな復旧を図るとともに、環境にも配慮した工法を積極的に取り入れ実施しています。

年次別災害発生状況（H9～18年）



16年災が台風16号など18回の異常気象により過去10年間で最大の被害(約242億円)となっています。次いで、11年災が約93億円、17年災が約84億円で、2年続けて大きな災害が発生しました。

(二) 市之川（西条市）



被災状況 護岸が流出し河道が埋塞



復旧状況

被害の状況



四国中央市 (二)西谷川 河道埋塞



四国中央市 (二)関川 護岸崩壊



新居浜市 (二)尻無川 橋梁被災



新居浜市 (二)東川 護岸崩壊



西条市 (二)中山川 護岸崩壊



今治市 (二)山之内川 吸出しによる道路陥没



松山市 (二)立岩川 護岸崩壊



宇和島市 (二)薬師谷川 護岸崩壊